

2014年(平成26年)

1月15日号 No.245

こちら



年7回(4・6・8・10・12・1・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号

TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181

ホームページ <http://www.city.ichikawa.lg.jp/>



☎ (333) 3636

火災・地震・気象など各種情報をお伝えします

火災・救急件数(12月末日現在)

◆火災 124件【前年比 +24件】

◆救急 20,793件【前年比 +788件】



迎春



消防局長 鈴木富雄

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、平成二十六年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、消防行政に対しまして皆様の深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、異常気象による猛暑や、竜巻の発生、台風が猛威を振るい、全国各地で記録的な豪雨、強風が観測され、土砂崩れ、河川氾濫による浸水害など、多くの自然災害が発生し、甚大な被害をもたらしました。

また、福知山市の花火大会露店爆発事故、福岡市整形外科病院の火災及び、野田市の千葉県リサイクルセンター爆発事故など社会的影響の大きい災害が発生しております。

そして、私たちが暮らす首都圏においては、首都直下地震、東海・東南海地震などの大規模地震の切迫性が指摘されており、我々消防機関においても、消防体制の強化をはじめ防災・減災に向けた取り組みが大きな課題となっております。

このように、消防を取り巻く情勢は、年々変化しており、あらゆる災害から市民の生命、身体及び財産を守るといふ我々消防の責務は、ますます大きなものとなっております。

これらを踏まえ、昨年は、大規模地震を想定した消防警備本部の運用訓練を実施し、消防対応力の向上に努めたところであります。

本年も市民の皆様の信頼と期待に応えるため、消防組織の基盤強化を図り、消防力の強化による住民サービスの向上及び消防防災体制の充実強化に向け、積極的に取り組んで参りますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。



消防団長 高橋廣孝

新年おめでとうございます。

平成二十六年の輝かしい新春を迎え、市民の皆様には謹んでお喜びを申し上げます。

平素は、本市消防団の運営や活動に対し、ご理解とご協力をいただき心より感謝を申し上げます。

さて、我々消防団は、市民の皆様の安全・安心を守るため、日頃から訓練はもとより、防火防犯活動など、地域に根付いた活動を続けております。

ご承知のとおり消防団は、その地域に居住又は勤務している人が団員となっておりますので、地域の特性について豊富な知識を有しており、「自分たちのまちは自分たちで守る。」を合言葉に、災害はもとより火災予防広報活動やパトロールなど、より地域に密着した消防団の特性を活かした活動を続けております。

そのような中、近年起こる竜巻やゲリラ豪雨のような突発的な災害や、地震、台風などのように甚大な被害を及ぼす災害に対しては、普段からの備えが大変大きな役割を果たすと考えております。災害による被害を少しでも減らすよう、我々消防団は普段から防災や減災に対する知識を深め、震災を考慮した訓練などを年間を通じて実施しております。

本年も引き続き地元住民の皆様の期待と信頼に応えるよう、更なる防火啓発活動を推進し、警備パトロール等を通じて、防犯活動にも力を入れ、安全で安心な地域づくりを努めて参ります。

どうか皆様方におかれましては、災害に強いまちを築き上げることができるよう、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ年頭のあいさつとさせていただきます。

救急救命士の ワンポイントアドバイス



脳卒中予防のおはなし

脳卒中は、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、一過性脳虚血発作などの総称で、脳の血管がつまったり、破れたりして脳細胞に障害が起こることをいいます。

脳卒中は死因の第3位、寝たきりの原因の第1位です。脳卒中予防の基本はまず生活習慣の改善です。日常生活から予防を心がけましょう。

- ・危険因子である高血圧、糖尿病等をしっかり治療
- ・規則的な生活
- ・疲労やストレスの軽減
- ・十分な水分摂取
- ・適度な運動
- ・熱い風呂に入らない
- ・食べ過ぎない
- ・酒を飲みすぎない
- ・たばこを吸わない



【こんな症状がでたら注意！】

- ・突然の激しい頭痛、吐気。
- ・顔半分が動きにくい、しびれる、ゆがむ。
- ・ろれつが廻らない、うまく話せない。
- ・視野がかける、物が二重に見える。
- ・突然、片方の手足がしびれる、力が入らなくなる。
- ・その他、普段出来ることが出来にくくなる。（箸が使いづらい、鍵が開けにくい等。）

脳卒中による命の危険を防ぎ、後遺症を軽くするためには、早めの治療が第一。もし、自分自身や周りの人に上記の状態が見られたら、一刻も早く専門医を受診してください。



文化財防火デー 消防総合訓練

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。これは、昭和24年1月26日に奈良県の法隆寺金堂が炎上し、国宝の十二面壁画が焼損したことを契機に制定されました。火災の原因は、壁面の模写をしていた作業員が保温用に使用していた電気が座布団のスイッチを切り忘れたために発生したものでした。そしてこの事件は国民に強い衝撃を与え、火災など、災害による文化財保護の危機を深く憂慮する世論が高まり、昭和25年に文化財保護法が施行され、法隆寺金堂の焼損した日であることと、1、2月が1年のうちで最も火災が発生しや

すい時期であることから、昭和30年に当時の文化財保護委員会（現在の文部科学省文化庁）と国家消防本部（現在の総務省消防庁）が1月26日を「文化財防火デー」と定めました。文化財は、私たちの祖先が残してくれた日本の歴史や文化を今日に伝える貴重な財産です。さまざまな災害から文化財を守り、歴史的遺産を大切に保護し、後世に伝えていくことは私たちの責任です。消防局では、貴重な文化財を火災から守るために、関係者及び消防機関が協力し、消防総合訓練を実施します。



昨年の訓練風景

【日時・場所】
平成26年1月24日（金）
○午前10時から
中山法華経寺（中山2丁目10）
問い合わせ
東消防署 TEL334・0119



救命講習会のご案内



あなたに「救える命」があります

1.受講対象者

市内在住または在学、在勤で中学生以上の方



2.講習内容及び日程

- ①普通救命講習(成人に対する心肺蘇生法を練習します。)
平成26年2月19日(水)9時~12時 定員30名
平成26年2月22日(土)9時~12時 定員50名
- ②普通救命講習(小児・乳児に対する心肺蘇生法を練習します。)
平成26年2月25日(火)9時~12時 定員30名
- ③外傷に対する応急手当講習
平成26年2月16日(日)9時~12時 定員30名

3.講習場所

市川市消防局5階ホール(八幡1-8-1)



4.申込み方法

①、②、③ともに平成26年2月3日(月)9時から、電話にて受付を行います。定員に達し次第終了となります。
※受付時間は、平日の9時~17時までとなります。

5.申し込み先

消防局 救急課 TEL333-2111
(音声ガイダンス・2番 救急課)



救えるべき命を、あなたの勇気とAEDで!



消防局へのお電話でのお問い合わせについて

消防局では、お問い合わせいただく担当課を音声ガイダンスでご案内しています。

消防局代表電話047-333-2111にダイヤルし、接続後、音声ガイダンスに沿って、案内番号を押していただくと、ご希望の担当課へ接続されます。なお、音声ガイダンスの途中でも操作は可能です。

| 課名 | 各課の業務 | 番号 |
|-----------|---|----|
| 予 防 課 | 建築担当、指導担当、査察・調査担当、危険物担当及び各業務に関すること。 | 1 |
| 救 急 課 | 救急業務の計画、救急隊の運用、救急隊員の養成及び救命講習の受付に関すること。 | 2 |
| 警 防 課 | 水害・火災・地震等の警戒鎮圧、消防訓練、消防団、婦人消防クラブ及び感染対策の消防に関すること。 | 3 |
| 企 画 管 理 課 | 重要施策等の企画立案、消防施設や、消防機械器具の整備及び公有財産の取得に関すること。 | 4 |
| 指 令 課 | 消防通信の運用及び消防通信施設設備の維持管理に関すること。 | 5 |
| 消 防 総 務 課 | 消防職員の人事・福利、予算、研修、庶務及び消防広報に関すること。 | 6 |
| 担当課が不明な場合 | 職員による応答になります。 | 7 |



地域の安全と安心を守る 消防団員募集!

- ◇応募資格
市内居住または市内で勤務をしている18歳以上の健康な方
- ◇問い合わせ(平日9時~17時)
警防課 市民防災担当室
TEL333-2111
(音声ガイダンス・3番 警防課)